記者発表資料

大阪経済記者クラブ会員各位

令和３年１２月９日

中小企業の３社に２社はコロナ前の売上水準に戻らず
企業規模による売り上げ状況、設備投資意欲に差広がる

～コロナ禍の経営への影響および資金調達に関する調査～

【問合先】大阪商工会議所
総務企画部 企画広報室（富田・藤田）
ＴＥＬ：０６－６９４４－６３０４

＜調 査 概 要＞

○ 調査目的　：会員企業のコロナ禍の経営への影響および資金調達への影響と実態を把握し、政府への要望など事業の基礎資料とするため。
○ 調査期間　：令和３年１１月８日（月）～１１月２２日（月）
○ 調査対象　：大阪商工会議所会員の中小企業 ２，４０９社
○ 調査方法　：調査票の発送、回収ともファクシミリ
○ 有効回答数　：３１８社（有効回答率 １３．２%）

調査結果のポイント

１．コロナ禍における経営状況

■ **過去２年度と比較した売上増減**　【表１－１－１、１－１－２】

○ ２０１９年度比：３社に２社（６５．７%）がコロナ前の売り上げ水準に戻らず
○ ２０２０年度比：資本金５千万円超３億円以下の企業では６割弱が「増加」、５千万円以下では約半数が「減少」で、資本金規模で売上状況に差

２．金融機関からの借入状況　【表２－３、２－５】

○ ４社に３社（７５．１%）は資金繰りに問題なし
○ ただし、十分な借り入れができていない企業が２割超。
○ 必要資金を金融機関から借り入れる「目途がつく見込みもない」は４割超で、昨年度より増加

３．調達した資金の使途　【表２－２】

○ 「運転資金」が８割弱、「設備投資・研究開発関連」「人件費関連」がそれぞれ３割台半ば
○ 規模別で、資本金５千万円超３億円以下の企業は、６割超が「設備投資・研究開発関連」と回答し、コロナ禍からの回復を図る

＜調査結果＞

【1　コロナ禍における経営状況について】

1－1．過去２年度と比べた今年度（令和３年４月～令和４年３月）売上見込み

～２０１９年度比：６割台半ばの企業が減収見込み　　【表１－１－１／単数回答】

○　コロナ禍の影響が少なかった２０１９年度比での今年度売上見込みは、「１０％以上３０％未満の減少」が３割弱（２８．９％）で最多。「１０％未満の減少」１割台半ば（１４．５％）、「３０％以上５０％未満の減少」１割超（１２．９％）、「５０％以上の減少」１割弱（９．４％）を合わせると、６割台半ば（６５．７％）で３社に２社が「減少」。

○　他方、今年度の売上見込みが２０１９年度比で「増加」するとの回答も５社に１社（２２．０％）。

～２０２０年度比：半数の企業が減収見込み　　【表１－１－２／単数回答】

○　２０２０年度比では「１０％以上３０％未満の減少」が２割超（２２．６％）で最多。「１０％未満の減少」（１４．８％）、「３０％以上５０％未満の減少」（８．８％）、「５０％以上の減少」（３．８％）を合わせると半数（５０．０％）が「減少」。

○　他方、「１０％未満の増加」（１３．２％）、「１０％以上３０％未満の増加」（１６．７％）、「３０％以上５０％未満の増加」（１．９％）、「５０％以上の増加」（２．５％）を合わせると、３割台半ば（３４．３％）が昨年度より「増加」を見込む。

○　資本金規模別では、５千万円超３億円以下の企業では「１０％未満の増加」、「１０％以上３０％未満の増加」がそれぞれ２割台半ば（２６．８％）で、「３０％以上５０％未満の増加」（４．９％）と合わせ、６割弱（５８．５％）で売上が「増加」。

＜今年度売上についての企業の声＞

■ 売上減少企業

- 取扱いが健康食品であるため、対面でないと営業も仕入れも難しい。主な仕入れ先である中国・台湾の国境が閉鎖状態にあり、仕入が滞っていることに加え、日本国内においても、新規取引先を開拓できず、売上が大幅に減少している。来年２月に開催される北京オリンピック終了後、国際的な人流含め、徐々に以前の状況に戻ると期待している。（卸売業／健康食品・一般食品・雑貨用品の輸出入、資本金１千万円以下）
- 主な取引先である百貨店に営業制限がかかり、売上が大幅に減少。百貨店の休業に対する休業要請協力金は、百貨店との取引形態によって支払われないケースがあり、不公平感がある。（卸売業／高級ステーショナリー卸売、資本金１千万円超５千万円以下）
- 昨年４～５月は先行きの不透明感から、電気計測機器類を取扱う当社も契約の打ち切りや見送り等コロナ禍の煽りを受けた。今年は前年度並みだが、同じ自動車関連用品でも次世代型のリチウムイオン電池関連の商材は好調であった一方、従来型の製品等は不調で、引き合いに違いがある。（製造業／電気計測器製造業、資本金１千万円以下）

■ 売上増加企業

- コロナ禍で主な販路である百貨店等店舗小売は壊滅的なダメージを受けているが、代わりにＥＣが伸びたため、結果的に売上は微増。（卸売業／婦人肌着の企画製造・販売、資本金１千万円以下）

・ 半導体関連事業であるため、昨年から売上が好調。仕入は昨年注文分では問題ないが、来年下半期以降欠品が発生する見込み。各種値上げ等はあるものの、今のところ大きな負担感はない。（製造業／電子バルブ、資本金５千万円超１億円以下）

１－２．今年度の平均月商と比較した現在の現預金保有額　　**【表１－２／単数回答】**

～８割弱の企業が今年度平均月商の「１ヵ月分以上」を保有

○ 今年度平均月商の「１～３ヵ月分」が４割（４０．３％）で最多。「３ヵ月分以上」（３７．１％）と合わせると８割弱（７７．４％）が平均月商の「１ヵ月分以上」を保有。

○ 「１ヵ月未満」と回答した企業は２割弱（１８．６％）（「平均月商の２週間分～１ヵ月分」（９．４％）、「平均月商の２週間分未満」（３．５％）、「ほとんど保有していない」（５．７％）の合計」）。

１－３．過去２年度と比べた現預金保有額の増減

～２０１９年度比：資本金１千万円以下の企業では「減少」、５千万円超３億円以下企業では「増加」　　**【表１－３－１／単数回答】**

○ ２０１９年度と比較し、保有金額が「増加」した企業が３割台半ば（３４．０％）、「横ばい」が３割超（３１．８％）、「減少」が３割台半ば（３３．６％）。

○ 資本金規模別では、１千万円以下の企業では「減少」が４割弱（３８．６％）で最多であるのに対し、５千万円超３億円以下企業では「増加」が４割超（４１．５％）で最多。

～２０２０年度比：全体では「横ばい」が最多。資本金１千万円以下の企業では「減少」が続く　　**【表１－３－２／単数回答】**

○ ２０２０年度と比較して保有金額が「横ばい」とする企業が４割弱（３７．７％）、「減少」が３割台半ば（３４．０％）、「増加」が３割弱（２８．０％）。

○ 資本金規模別では、１千万円以下の企業で「減少」が４割（４０．０％）で最多であるのに対し、５千万円超３億円以下の企業では「横ばい」が４割台半ば（４３．９％）で最多で、「減少」は２割弱（１９．５％）。資本金規模の大きな企業ほど手元資金が厚い。

【２　資金繰り状況について】

２－１．資金調達方法　　**【表２－１／複数回答】**

～企業の半数は「自己資本（内部留保など）」を活用。次いで、「政府系金融機関・民間金融機関の新型コロナウイルス感染症特別貸付（実質無利子・無担保融資）の利用」が４割台半ば

○ 資金調達方法は、「自己資本（内部留保など）の活用」（４９．１％）、続いて、「政府系金融機関・民間金融機関の新型コロナウイルス感染症特別貸付（実質無利子・無担保融資）の利用」が４割半ば（４５．３％）。

○ 資本金１千万円以下では「給付金・補助金・助成金等の利用」が約半数（４５．０％）で、１千万円超の企業よりも割合が高い。

２－２．調達した資金の使途　【表２－２／複数回答】

～「運転資金」が最多。資本金５千万円超３億円以下の企業では６割超が「設備投資・研究開発」に向けて資金を調達

○　調達した資金の使途は、「運転資金」が８割弱（７８．３％）で最多。「従業員への給与」（２７．０％）、「賞与資金（従業員へのボーナス）」（２０．４％）など人件費関連が続く。また、「既存設備の維持・補修、入替」（２０．４％）、「新分野進出・業態変更・事業革新に向けた設備投資」（２０．１％）が、ともに２割で上位。

○　全体では「設備投資・研究開発費関連資金（新分野進出・業態変更・事業革新／既存設備の維持・補修・入替／研究開発）」が３割台半ば（３５．５％）で、「人件費関連資金（給与、賞与資金、社会保険料）」（３４．０％）をやや上回る。資本金規模別では５千万円超３億円以下の企業は、「設備投資・研究開発費関連資金」が６割超（６３．４％）で、「人件費関連資金」（３１．７％）を上回る。

２－３．金融機関からの借り入れ状況　【表２－３／単数回答】

～半数以上の企業は「必要な資金は、十分借り入れられている」が、資金調達環境はやや悪化

○　金融機関からの借り入れについて、「現時点で借り入れが必要な資金は、十分借り入れられている」が５割台半ば（５５．３％）。昨年度調査（５８．９％）に続き２年連続で低下し、資金調達状況はやや悪化。

○　「十分借り入れられている」（５５．３％）と「現時点で借り入れはなく、当面借り入れる必要もない」（１９．８％）を合わせると、４社に３社（７５．１％）は資金繰りに問題はない。

○　資金需要があるにも関わらず、借り入れ不足の企業は２割超（２０．８％）（「現時点で資金を借り入れているが、十分な額でない」（１６．４％）、「現時点で借り入れの必要があるにも関わらず、まったく借り入れられていない」（４．４％）の合計）。

２－４．過去２年度と比べた借入額の増減

～２０１９年度比：全体では４割台半ばの企業が借入額「増加」　【表２－４－１／単数回答】

○　２０１９年度と比較し、借入額が「増加」した企業は４割台半ば（４５．９％）。

○　業種別では、非製造業の企業の約半数（４８．９％）が「増加」。

～２０２０年度比：全体では４割超の企業は借入額「横ばい」　【表２－４－２／単数回答】

○　２０２０年度と比較し、借入額は「横ばい」とする企業は４割超（４１．６％）。

○　資本金規模別では、５千万円超３億円以下の企業は「増加」が４割超（４１．２％）で、引き続き借入金が「増加」。

２－５．３カ月以内に必要な資金を金融機関から借り入れる目途　【表２－５／単数回答】

～「目途がつく（見込み）」企業は５割台半ば、「目途がつく見込みなし」は４割超

○　資金需要がある企業（２－３で「現時点で資金を借り入れているが、十分な額ではない」、「現時点で借り入れの必要があるにも関わらず、まったく借りられてない」、「現時点で借り入れの必要はないが、３カ月以内には借り入れる必要がある」と回答した企業７９社）に対し、３カ月以内に必要な資金を金融機関から借り入れる目途について尋ねたところ、５割台半ば

（５６．９％）が「目途はついている」または「つく見込み」と回答（「目途はついている」（１３．９％）、「目途はまだついていないが、つく見込みである」（４３．０％）の合計）。

○ 一方、「目途はついておらず、つく見込みもない」と回答した企業は４割超（４１．８％）。資本金規模別では、資本金１千万円以下の企業（４８．９％）、業種別では非製造業（４７．４％）でその割合が高い。

２－６．借り入れ目途がついていない場合の対応予定　　**【表２－６／複数回答】**

～「給付金・補助金・助成金等の活用」が最多で７割台半ば

○ 借り入れの「目途はついておらず、つく見込みもない」企業（３３社）に対し、その対応策を尋ねたところ、「給付金・補助金・助成金の活用」（７５．８％）が最多。以下、「経費削減・事業縮小・新規投資の中止等支出の削減」（４８．５％）、「現在取引がない金融機関への借入相談」（１８．２％）が続く。

＜資金調達についての企業の声＞

- コロナ禍での売上減少分を日本政策金融公庫と取引先金融機関からの借入で補填。元金据え置きで、４年後からの返済を希望。取引先であるバス・タクシー会社が回復基調にあることに加え、同業他社が高齢を理由に廃業し、その分の取引先が増えたという特殊要因もあり、借入金の返済目処はついている。（卸売業／自動車関連部品卸売業、資本金１千万円以下）
- 昨年運転資金確保のために実質無利子・無担保融資を借り入れたが、売上が立たない月が続き、毎月１００～１５０万円の赤字が続いたため、すでに半分使った。日本政策金融公庫からの借入に加え、信用保証協会を通じた実質無利子・無担保融資への借り換えも実施済み。新型コロナウイルスの新規感染者数がやや減少したことで年末に向けて昨年よりは動きがあるが、今後感染が拡大する懸念もあり、安心できない状況。（サービス業／広告業、５千万円超１億円以下）
- コロナ禍で進むＩｏＴの活用や今後を見据えた脱炭素への取組み、５Ｇ活用など、事業の再構築にも取り組んでいる。８月には新設備も導入した。（製造業／ＵＶ印刷、クリーンルーム関連資材、資本金１千万円以下）

２－７－１．現時点での金融機関の貸出態度について、昨年度末（２０２１年３月末）との比較
【表２－７－１／単数回答】

～「ほぼ変化なし」が６割弱、「厳しくなった」が２割

○ 現時点での金融機関の貸出態度について、昨年度末（２０２１年３月末）と比べ「ほぼ変化なし」が６割弱（５８．８％）。（昨年度調査：「ほぼ変化なし」（６２．１％））。

○ 「厳しくなった」とする回答が２割（２０．０％）（「大幅に厳しくなった」（６．３％）、「少し厳しくなった」（１３．７％）の合計）。「好転した」とする回答は１割以下（７．５％）（「大幅に好転した」（３．１％）、「少し好転した」（４．３％）の合計）。

２－７－２．２０２２年３月末時点での金融機関の貸出態度について、現時点との比較予想

【表２－７－２／単数回答】

～「ほぼ変化なし」が６割超、「厳しくなる」が３割弱

○ ２０２２年３月末時点での金融機関の貸出態度について、現時点（年末）との比較予想を尋ねたところ、「ほぼ変化なし」は６割超（６２．７％）。（昨年度調査：「ほぼ変化なし」（５３．６％））

○ 「厳しくなる」は３割弱（２８．６％）（「大幅に厳しくなる」（８．２％）、「少し厳しくなる」（２０．４％）の合計）で、昨年度調査（「厳しくなる」（４０．１％））よりは改善を見込む。

２－７－３．今後の資金繰りに係る懸念事項

【表２－７－３／複数回答】

～「原材料費等高騰による仕入れコストの増大」が３割台半ばで最多

○ 今後の資金繰りに係る懸念事項については、「原材料費等高騰による仕入れコストの増大」が３割台半ば（３４．１％）で最多。他、「売上の回復見通しが立たない」（３２．９％）、「政府協力金・支援金等の縮小」（２０．０％）が上位。他方で、懸念事項は「特にない」とする企業も３割超（３１．４％）。

○ 資本金規模別では、資本金５千万円超３億円以下の企業のうち半数が懸念事項について「特にない」と回答。業種別では、製造業の半数以上（５６．３％）が「原材料費等高騰による仕入れコストの増大」を懸念。

＜今後の資金繰りに係る懸念事項についての企業の声＞

- 最も懸念するのは新型コロナウイルスの感染再拡大。再拡大の繰り返しで、売上が回復し始めたタイミングで人流規制がかかるため、事業者はそれに振り回されている。その他、小麦や油脂、ガソリンの値上がりにより粗利が減少しており、重荷になっている。（小売業／飲食業　ファーストフード、資本金１千万円以下）
- コロナ禍の先行きの不透明感から、昨年度は取引先の大手企業が設備投資計画を見送り、今年度の売上は大きく減少。感染が落ち着き、大手企業が再度設備投資に前向きになっても、事前調査や計画に時間がかかるため、当社に仕事が回ってくるのはかなり先になる見込み。（サービス業／各種プラント配管の設計、資本金額１千万円以下）
- 今後、経済が急速に動き出した際には、労働集約産業である業界を中心に、また人手不足に陥る懸念がある。足もと、雇用維持のための人件費の負担感があるため、雇用調整助成金の縮小や終了を懸念。（その他／運送業、資本金１千万円超５千万円以下）

以上

＜添付資料＞

資料１：「コロナ禍の経営への影響および資金調達に関する調査」結果集計表（今回調査）

資料２：「新型コロナウイルス感染症による企業活動への影響及び資金調達に関する調査」結果集計表（昨年度調査）

令和3年12月9日

資料1

「コロナ禍の経営への影響および資金調達に関する調査」結果集計表

大阪商工会議所

《 調 査 概 要 》

○ 調 査 期 間： 令和3年11月8日（月） ～ 11月22日（月）
○ 調 査 対 象： 大阪商工会議所会員の中小企業 2,409社
○ 有効回答数： 318 社
○ 有効回答率： 13.2 %
※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

《 回答企業の属性 》

【 資本金 】

1千万円以下	44.0%	(140)
1千万円超～5千万円以下	43.1%	(137)
5千万円超～3億円以下	12.9%	(41)

【 業種 】

製造業	25.8%	(82)
非製造業	74.2%	(236)

《 調 査 結 果 》

表1. コロナ禍における経営状況について

表1－1－1 2019年度と比較した場合の、今年度（2021年4月～2022年3月）売上見込み （単数回答）

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 50%以上の減少	9.4% (30)	13.6% (19)	7.3% (10)	2.4% (1)	4.9% (4)	11.0% (26)
② 30%以上50%未満の減少	12.9% (41)	12.9% (18)	13.1% (18)	12.2% (5)	11.0% (9)	13.6% (32)
③ 10%以上30%未満の減少	28.9% (92)	28.6% (40)	33.6% (46)	14.6% (6)	32.9% (27)	27.5% (65)
④ 10%未満の減少	14.5% (46)	11.4% (16)	15.3% (21)	22.0% (9)	22.0% (18)	11.9% (28)
減少小計（①～④）	65.7% (209)	66.4% (93)	69.3% (95)	51.2% (21)	70.7% (58)	64.0% (151)
⑤ 2019年度並み	11.6% (37)	11.4% (16)	13.9% (19)	4.9% (2)	11.0% (9)	11.9% (28)
⑥ 10%未満の増加	9.4% (30)	5.7% (8)	8.0% (11)	26.8% (11)	9.8% (8)	9.3% (22)
⑦ 10%以上30%未満の増加	7.9% (25)	7.9% (11)	5.8% (8)	14.6% (6)	3.7% (3)	9.3% (22)
⑧ 30%以上50%未満の増加	2.2% (7)	5.0% (7)	－ (－)	－ (－)	2.4% (2)	2.1% (5)
⑨ 50%以上の増加	2.5% (8)	2.9% (4)	2.2% (3)	2.4% (1)	2.4% (2)	2.5% (6)
増加小計（⑥～⑨）	22.0% (70)	21.4% (30)	16.1% (22)	43.9% (18)	18.3% (15)	23.3% (55)
⑩ その他	0.6% (2)	0.7% (1)	0.7% (1)	－ (－)	－ (－)	0.8% (2)
無回答	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
合 計	100.0% (318)	100.0% (140)	100.0% (137)	100.0% (41)	100.0% (82)	100.0% (236)

表1－1－2 2020年度と比較した場合の、今年度（2021年4月～2022年3月）売上見込み （単数回答）

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 50%以上の減少	3.8% (12)	5.0% (7)	2.9% (4)	2.4% (1)	4.9% (4)	3.4% (8)
② 30%以上50%未満の減少	8.8% (28)	10.7% (15)	8.8% (12)	2.4% (1)	7.3% (6)	9.3% (22)
③ 10%以上30%未満の減少	22.6% (72)	25.7% (36)	22.6% (31)	12.2% (5)	20.7% (17)	23.3% (55)
④ 10%未満の減少	14.8% (47)	12.9% (18)	18.2% (25)	9.8% (4)	18.3% (15)	13.6% (32)
減少小計（①～④）	50.0% (159)	54.3% (76)	52.6% (72)	26.8% (11)	51.2% (42)	49.6% (117)
⑤ 2020年度並み	15.1% (48)	13.6% (19)	16.8% (23)	14.6% (6)	9.8% (8)	16.9% (40)
⑥ 10%未満の増加	13.2% (42)	12.1% (17)	10.2% (14)	26.8% (11)	12.2% (10)	13.6% (32)
⑦ 10%以上30%未満の増加	16.7% (53)	12.9% (18)	17.5% (24)	26.8% (11)	23.2% (19)	14.4% (34)
⑧ 30%以上50%未満の増加	1.9% (6)	1.4% (2)	1.5% (2)	4.9% (2)	2.4% (2)	1.7% (4)
⑨ 50%以上の増加	2.5% (8)	5.0% (7)	0.7% (1)	－ (－)	1.2% (1)	3.0% (7)
増加小計（⑥～⑨）	34.3% (109)	31.4% (44)	29.9% (41)	58.5% (24)	39.0% (32)	32.6% (77)
⑩ その他	0.6% (2)	0.7% (1)	0.7% (1)	－ (－)	－ (－)	0.8% (2)
無回答	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
合 計	100.0% (318)	100.0% (140)	100.0% (137)	100.0% (41)	100.0% (82)	100.0% (236)

表1－2 今年度の平均月商と比較した、現在の現預金の保有程度 （単数回答）

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 平均月商の3ヵ月分以上	37.1% (118)	35.7% (50)	40.1% (55)	31.7% (13)	42.7% (35)	35.2% (83)
② 平均月商の1～3ヵ月分	40.3% (128)	37.9% (53)	41.6% (57)	43.9% (18)	35.4% (29)	41.9% (99)
③ 平均月商の2週間分から1ヵ月分	9.4% (30)	10.7% (15)	6.6% (9)	14.6% (6)	8.5% (7)	9.7% (23)
④ 平均月商の2週間分未満	3.5% (11)	4.3% (6)	3.6% (5)	－ (－)	3.7% (3)	3.4% (8)
⑤ ほとんど保有していない	5.7% (18)	9.3% (13)	2.9% (4)	2.4% (1)	6.1% (5)	5.5% (13)
⑥ 不明・分からない	3.5% (11)	1.4% (2)	5.1% (7)	4.9% (2)	3.7% (3)	3.4% (8)
無回答	0.6% (2)	0.7% (1)	－ (－)	2.4% (1)	－ (－)	0.8% (2)
合 計	100.0% (318)	100.0% (140)	100.0% (137)	100.0% (41)	100.0% (82)	100.0% (236)

表1－3－1　2019年度と比較した、現預金の保有額 （単数回答）

	全　体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 増加した	34.0% (108)	30.0% (42)	35.8% (49)	41.5% (17)	30.5% (25)	35.2% (83)
② 横ばい	31.8% (101)	30.0% (42)	32.1% (44)	36.6% (15)	29.3% (24)	32.6% (77)
③ 減少した	33.6% (107)	38.6% (54)	32.1% (44)	22.0% (9)	40.2% (33)	31.4% (74)
④ その他	0.6% (2)	1.4% (2)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	0.8% (2)
無回答	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
合　計	100.0% (318)	100.0% (140)	100.0% (137)	100.0% (41)	100.0% (82)	100.0% (236)

表1－3－2　2020年度と比較した、現預金の保有額 （単数回答）

	全　体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 増加した	28.0% (89)	22.9% (32)	30.7% (42)	36.6% (15)	28.0% (23)	28.0% (66)
② 横ばい	37.7% (120)	36.4% (51)	37.2% (51)	43.9% (18)	31.7% (26)	39.8% (94)
③ 減少した	34.0% (108)	40.0% (56)	32.1% (44)	19.5% (8)	40.2% (33)	31.8% (75)
④ その他	0.3% (1)	0.7% (1)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	0.4% (1)
無回答	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
合　計	100.0% (318)	100.0% (140)	100.0% (137)	100.0% (41)	100.0% (82)	100.0% (236)

表2. 資金繰り状況について

表2－1　資金調達方法（予定含む）（複数回答）

	全　体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 自己資本（内部留保など）の活用	49.1% (156)	48.6% (68)	51.1% (70)	43.9% (18)	52.4% (43)	47.9% (113)
② 取引先金融機関からのプロパー融資の利用	41.5% (132)	32.9% (46)	44.5% (61)	61.0% (25)	50.0% (41)	38.6% (91)
③ 政府系金融機関・民間金融機関の新型コロナウイルス感染症特別貸付（実質無利子・無担保融資）の利用	45.3% (144)	45.7% (64)	48.2% (66)	34.1% (14)	47.6% (39)	44.5% (105)
④ 給付金・補助金・助成金等の利用	37.4% (119)	45.0% (63)	32.1% (44)	29.3% (12)	40.2% (33)	36.4% (86)
⑤ 保有資産の売却	5.0% (16)	5.0% (7)	4.4% (6)	7.3% (3)	6.1% (5)	4.7% (11)
⑥ 業務提携など出資の受け入れ	0.3% (1)	－ (－)	0.7% (1)	－ (－)	－ (－)	0.4% (1)
⑦ その他	6.0% (19)	10.0% (14)	2.9% (4)	2.4% (1)	2.4% (2)	7.2% (17)
無回答	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
合　計	－ (318)	－ (140)	－ (137)	－ (41)	－ (82)	－ (236)

表2－2 調達した資金の使途 （複数回答）

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 経費支払い等運転資金	78.3% (249)	79.3% (111)	77.4% (106)	78.0% (32)	74.4% (61)	79.7% (188)
② 年末・年度末の決済資金	10.1% (32)	7.1% (10)	12.4% (17)	12.2% (5)	12.2% (10)	9.3% (22)
③ つなぎ資金	17.9% (57)	21.4% (30)	14.6% (20)	17.1% (7)	19.5% (16)	17.4% (41)
④ 従業員への給与	27.0% (86)	30.0% (42)	26.3% (36)	19.5% (8)	24.4% (20)	28.0% (66)
⑤ 賞与資金（従業員へのﾎﾞｰﾅｽ）	20.4% (65)	17.1% (24)	23.4% (32)	22.0% (9)	28.0% (23)	17.8% (42)
⑥ 社会保険料（年金、医療、介護、雇用保険等）の使用者負担分	15.4% (49)	15.0% (21)	15.3% (21)	17.1% (7)	19.5% (16)	14.0% (33)
人件費関連（④～⑥）	34.0% (108)	32.1% (45)	36.5% (50)	31.7% (13)	36.6% (30)	33.1% (78)
⑦ 新分野進出・業態変更・事業革新に向けた設備投資（店舗改修・ITｼｽﾃﾑの導入、拡充等）	20.1% (64)	23.6% (33)	13.1% (18)	31.7% (13)	24.4% (20)	18.6% (44)
⑧ 既存設備の維持・補修、入替	20.4% (65)	13.6% (19)	21.2% (29)	41.5% (17)	31.7% (26)	16.5% (39)
⑨ 研究開発資金	5.0% (16)	4.3% (6)	4.4% (6)	9.8% (4)	9.8% (8)	3.4% (8)
設備投資・研究開発費関連（⑦～⑨）	35.5% (113)	32.1% (45)	33.6% (46)	63.4% (26)	46.3% (38)	31.8% (75)
⑩ 納税資金	15.7% (50)	14.3% (20)	17.5% (24)	14.6% (6)	18.3% (15)	14.8% (35)
⑪ その他	3.1% (10)	3.6% (5)	2.2% (3)	4.9% (2)	2.4% (2)	3.4% (8)
無回答	0.3% (1)	0.7% (1)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	0.4% (1)
合 計	－ (318)	－ (140)	－ (137)	－ (41)	－ (82)	－ (236)

表2－3 金融機関からの借り入れ状況 （単数回答）

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 現時点で借り入れが必要な資金は、十分借り入れられている	55.3% (176)	47.9% (67)	58.4% (80)	70.7% (29)	59.8% (49)	53.8% (127)
② 現時点で資金を借り入れているが、十分な額ではない	16.4% (52)	22.9% (32)	12.4% (17)	7.3% (3)	14.6% (12)	16.9% (40)
③ 現時点で借り入れの必要があるにも関わらず、まったく借り入れられていない	4.4% (14)	5.7% (8)	3.6% (5)	2.4% (1)	4.9% (4)	4.2% (10)
④ 現時点で借り入れの必要はないが、3カ月以内には借り入れる必要がある	4.1% (13)	5.0% (7)	3.6% (5)	2.4% (1)	7.3% (6)	3.0% (7)
⑤ 現時点で借り入れはなく、当面借り入れる必要もない	19.8% (63)	18.6% (26)	21.9% (30)	17.1% (7)	13.4% (11)	22.0% (52)
無回答	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
合 計	100.0% (318)	100.0% (140)	100.0% (137)	100.0% (41)	100.0% (82)	100.0% (236)

表2－4－1 2019年度と比較した、現在の借入額 （単数回答）
※表2－3で①～④と回答した企業を対象

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 増加（見込み）	45.9% (117)	48.2% (55)	43.0% (46)	47.1% (16)	38.0% (27)	48.9% (90)
② 横ばい（見込み）	32.5% (83)	34.2% (39)	30.8% (33)	32.4% (11)	35.2% (25)	31.5% (58)
③ 減少（見込み）	19.6% (50)	15.8% (18)	24.3% (26)	17.6% (6)	25.4% (18)	17.4% (32)
④ その他	2.0% (5)	1.8% (2)	1.9% (2)	2.9% (1)	1.4% (1)	2.2% (4)
無回答	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
合 計	100.0% (255)	100.0% (114)	100.0% (107)	100.0% (34)	100.0% (71)	100.0% (184)

表2－4－2 2020年度と比較した、現在の借入額 （単数回答）
※表2－3で①～④と回答した企業を対象

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 増加（見込み）	32.9% (84)	32.5% (37)	30.8% (33)	41.2% (14)	25.4% (18)	35.9% (66)
② 横ばい（見込み）	41.6% (106)	45.6% (52)	38.3% (41)	38.2% (13)	45.1% (32)	40.2% (74)
③ 減少（見込み）	23.9% (61)	21.1% (24)	29.0% (31)	17.6% (6)	28.2% (20)	22.3% (41)
④ その他	1.6% (4)	0.9% (1)	1.9% (2)	2.9% (1)	1.4% (1)	1.6% (3)
無回答	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
合 計	100.0% (255)	100.0% (114)	100.0% (107)	100.0% (34)	100.0% (71)	100.0% (184)

表2－5 必要資金を3ヵ月以内に金融機関から借り入れの目途 （単数回答）
※表2－3で②、③、④と回答した企業を対象

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 目途はついている	13.9% (11)	12.8% (6)	18.5% (5)	－ (－)	9.1% (2)	15.8% (9)
② 目途はまだついていないが、つく見込みである	43.0% (34)	36.2% (17)	48.1% (13)	80.0% (4)	59.1% (13)	36.8% (21)
③ 目途はついておらず、つく見込みもない	41.8% (33)	48.9% (23)	33.3% (9)	20.0% (1)	27.3% (6)	47.4% (27)
無回答	1.3% (1)	2.1% (1)	－ (－)	－ (－)	4.5% (1)	－ (－)
合 計	100.0% (79)	100.0% (47)	100.0% (27)	100.0% (5)	100.0% (22)	100.0% (57)

表2－6 対応の予定 （複数回答）
※表2－5で③と回答した企業を対象

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 給付金・補助金・助成金等の活用	75.8% (25)	78.3% (18)	66.7% (6)	100.0% (1)	50.0% (3)	81.5% (22)
② 保有資産の売却	9.1% (3)	4.3% (1)	22.2% (2)	－ (－)	16.7% (1)	7.4% (2)
③ 現在取引がない金融機関への借り入れ相談	18.2% (6)	21.7% (5)	11.1% (1)	－ (－)	－ (－)	22.2% (6)
④ 経費削減・事業縮小・新規投資の中止等支出の削減	48.5% (16)	56.5% (13)	33.3% (3)	－ (－)	16.7% (1)	55.6% (15)
⑤ 解雇・配置転換・労働時間抑制等雇用調整	9.1% (3)	13.0% (3)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	11.1% (3)
⑥ 業務提携など出資の受け入れ	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
⑦ 自社および自社事業の売却	6.1% (2)	4.3% (1)	11.1% (1)	－ (－)	－ (－)	7.4% (2)
⑧ 休業を検討する	9.1% (3)	13.0% (3)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	11.1% (3)
⑨ 廃業を検討する	6.1% (2)	4.3% (1)	11.1% (1)	－ (－)	－ (－)	7.4% (2)
⑩ その他	15.2% (5)	17.4% (4)	11.1% (1)	－ (－)	33.3% (2)	11.1% (3)
無回答	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
合 計	－ (33)	－ (23)	－ (9)	－ (1)	－ (6)	－ (27)

表２－７－１　現時点の金融機関の貸出態度（昨年度末（2021年3月末）との比較）（単数回答）
※表２－３で①～④と回答した企業を対象

	全　体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 大幅に厳しくなった	6.3% (16)	8.8% (10)	5.6% (6)	－ (－)	4.2% (3)	7.1% (13)
② 少し厳しくなった	13.7% (35)	12.3% (14)	16.8% (18)	8.8% (3)	14.1% (10)	13.6% (25)
厳しくなった小計（①～②）	20.0% (51)	21.1% (24)	22.4% (24)	8.8% (3)	18.3% (13)	20.7% (38)
③ ほぼ変化なし	58.8% (150)	57.9% (66)	54.2% (58)	76.5% (26)	57.7% (41)	59.2% (109)
④ 少し好転した	4.3% (11)	1.8% (2)	5.6% (6)	8.8% (3)	5.6% (4)	3.8% (7)
⑤ 大幅に好転した	3.1% (8)	2.6% (3)	4.7% (5)	－ (－)	1.4% (1)	3.8% (7)
好転した小計（④～⑤）	7.5% (19)	4.4% (5)	10.3% (11)	8.8% (3)	7.0% (5)	7.6% (14)
⑥ 昨年度末（2021年3月末）時点では借り入れ希望がなかった	12.5% (32)	15.8% (18)	11.2% (12)	5.9% (2)	15.5% (11)	11.4% (21)
無回答	1.2% (3)	0.9% (1)	1.9% (2)	－ (－)	1.4% (1)	1.1% (2)
合　計	100.0% (255)	100.0% (114)	100.0% (107)	100.0% (34)	100.0% (71)	100.0% (184)

表２－７－２　2022年3月末時点での金融機関の貸出態度の予想（現時点との比較）（単数回答）
※表２－３で①～④と回答した企業を対象

	全　体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 大幅に厳しくなる	8.2% (21)	11.4% (13)	6.5% (7)	2.9% (1)	7.0% (5)	8.7% (16)
② 少し厳しくなる	20.4% (52)	21.1% (24)	23.4% (25)	8.8% (3)	21.1% (15)	20.1% (37)
厳しくなる小計（①～②）	28.6% (73)	32.5% (37)	29.9% (32)	11.8% (4)	28.2% (20)	28.8% (53)
③ ほぼ変化なし	62.7% (160)	62.3% (71)	59.8% (64)	73.5% (25)	66.2% (47)	61.4% (113)
④ 少し好転する	5.9% (15)	2.6% (3)	6.5% (7)	14.7% (5)	4.2% (3)	6.5% (12)
⑤ 大幅に好転する	1.2% (3)	0.9% (1)	1.9% (2)	－ (－)	－ (－)	1.6% (3)
好転する小計（④～⑤）	7.1% (18)	3.5% (4)	8.4% (9)	14.7% (5)	4.2% (3)	8.2% (15)
無回答	1.6% (4)	1.8% (2)	1.9% (2)	－ (－)	1.4% (1)	1.6% (3)
合　計	100.0% (255)	100.0% (114)	100.0% (107)	100.0% (34)	100.0% (71)	100.0% (184)

表2－7－3　今後の資金繰りに係る懸念事項について （複数回答）
※表2－3で①～④と回答した企業を対象

	全　体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 売上の回復見通しが立たない	32.9% (84)	33.3% (38)	35.5% (38)	23.5% (8)	32.4% (23)	33.2% (61)
② 政府協力金・支援金等の縮小	20.0% (51)	23.7% (27)	19.6% (21)	8.8% (3)	16.9% (12)	21.2% (39)
③ 追加借り入れが必要	16.9% (43)	21.9% (25)	13.1% (14)	11.8% (4)	19.7% (14)	15.8% (29)
④ 借入金返済のめどが立たない	3.1% (8)	7.0% (8)	－ (－)	－ (－)	2.8% (2)	3.3% (6)
⑤ 借入枠の残りが少ない	7.1% (18)	7.9% (9)	5.6% (6)	8.8% (3)	11.3% (8)	5.4% (10)
⑥ リスケジュールが必要	2.4% (6)	3.5% (4)	1.9% (2)	－ (－)	2.8% (2)	2.2% (4)
⑦ 借入金利息の支払い負担が大きい	5.5% (14)	5.3% (6)	6.5% (7)	2.9% (1)	5.6% (4)	5.4% (10)
⑧ 過剰債務に陥っている	6.3% (16)	10.5% (12)	2.8% (3)	2.9% (1)	4.2% (3)	7.1% (13)
⑨ 取引先からの支払いの遅れ	5.1% (13)	4.4% (5)	6.5% (7)	2.9% (1)	4.2% (3)	5.4% (10)
⑩ 原材料費等高騰による仕入れコストの増大	34.1% (87)	34.2% (39)	31.8% (34)	41.2% (14)	56.3% (40)	25.5% (47)
⑪ 特になし	31.4% (80)	26.3% (30)	30.8% (33)	50.0% (17)	22.5% (16)	34.8% (64)
⑫ その他	5.9% (15)	5.3% (6)	8.4% (9)	－ (－)	7.0% (5)	5.4% (10)
無回答	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
合　計	－ (255)	－ (114)	－ (107)	－ (34)	－ (71)	－ (184)

令和2年12月3日

資料2 「新型コロナウイルス感染症による企業活動への影響及び資金調達に関する調査」結果集計表

大阪商工会議所

《 調 査 概 要 》

○ 調 査 期 間： 令和2年11月9日(月) ～ 11月20日(金)
○ 調 査 対 象： 大阪商工会議所会員の中小企業 2,419社
○ 有効回答数： 387 社
○ 有効回答率： 16.0 %

《 回答企業の属性 》

【 資本金 】

1千万円以下	40.8%	(158)
1千万円超～5千万円以下	45.2%	(175)
5千万円超～1億円以下	11.6%	(45)
1億円超～3億円以下	2.3%	(9)

【 業種 】

製造業	26.1%	(101)
非製造業	73.9%	(286)

《 調 査 結 果 》

表1. 新型コロナウイルス感染症による企業活動への影響について

表1－1 コロナ禍による今年度(令和2年4月～令和3年3月)売上見込みへの影響(前年度比) (単数回答)

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 1億円以下	1億円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 50%以上の減少	6.7% (26)	10.1% (16)	5.1% (9)	2.2% (1)	－ (－)	3.0% (3)	8.0% (23)
② 30%以上50%未満の減少	20.7% (80)	23.4% (37)	22.3% (39)	8.9% (4)	－ (－)	14.9% (15)	22.7% (65)
③ 10%以上30%未満の減少	42.9% (166)	38.6% (61)	42.9% (75)	55.6% (25)	55.6% (5)	50.5% (51)	40.2% (115)
④ 10%未満の減少	11.4% (44)	8.2% (13)	13.7% (24)	13.3% (6)	11.1% (1)	13.9% (14)	10.5% (30)
⑤ 減少(①～④合計)	81.7% (316)	80.4% (127)	84.0% (147)	80.0% (36)	66.7% (6)	82.2% (83)	81.5% (233)
⑥ 前年度並み	11.4% (44)	10.8% (17)	11.4% (20)	13.3% (6)	11.1% (1)	11.9% (12)	11.2% (32)
⑦ 増加	6.7% (26)	8.2% (13)	4.6% (8)	6.7% (3)	22.2% (2)	5.9% (6)	7.0% (20)
⑧ その他	0.3% (1)	0.6% (1)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	0.3% (1)
無回答	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
合 計	100.0% (387)	100.0% (158)	100.0% (175)	100.0% (45)	100.0% (9)	100.0% (101)	100.0% (286)

表1－2 今年度の平均月商と比較した、現在の現預金保有額 (単数回答)

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 1億円以下	1億円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 平均月商の3ヵ月分以上	38.8% (150)	31.0% (49)	42.9% (75)	42.2% (19)	77.8% (7)	48.5% (49)	35.3% (101)
② 平均月商の1～3ヵ月分	43.4% (168)	45.6% (72)	42.3% (74)	44.4% (20)	22.2% (2)	41.6% (42)	44.1% (126)
③ 平均月商の2週間分から1ヵ月分	10.6% (41)	12.7% (20)	10.3% (18)	6.7% (3)	－ (－)	5.9% (6)	12.2% (35)
④ 平均月商の2週間分未満	2.8% (11)	4.4% (7)	1.1% (2)	4.4% (2)	－ (－)	4.0% (4)	2.4% (7)
⑤ ほとんど保有していない	1.8% (7)	3.2% (5)	1.1% (2)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	2.4% (7)
⑥ 不明・分からない	2.6% (10)	3.2% (5)	2.3% (4)	2.2% (1)	－ (－)	－ (－)	3.5% (10)
無回答	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
合 計	100.0% (387)	100.0% (158)	100.0% (175)	100.0% (45)	100.0% (9)	100.0% (101)	100.0% (286)

表1－3　現在の状況が続いた場合、仕入れや従業員への給与等の支払いに支障が生じる時期　（単数回答）

	全　体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 1億円以下	1億円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 現在すでに支払いに支障が出ている	1.3% (5)	3.2% (5)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	1.7% (5)
② 1ヵ月以内	0.5% (2)	1.3% (2)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	0.7% (2)
③ 2ヵ月以内	3.4% (13)	5.7% (9)	2.3% (4)	－ (－)	－ (－)	3.0% (3)	3.5% (10)
④ 3ヵ月以内	3.6% (14)	3.8% (6)	4.0% (7)	2.2% (1)	－ (－)	4.0% (4)	3.5% (10)
⑤ 6ヵ月以内	15.5% (60)	20.3% (32)	15.4% (27)	2.2% (1)	－ (－)	10.9% (11)	17.1% (49)
⑥ 1年以内	11.4% (44)	8.9% (14)	14.3% (25)	11.1% (5)	－ (－)	9.9% (10)	11.9% (34)
⑦ 2年以内	6.7% (26)	5.7% (9)	7.4% (13)	8.9% (4)	－ (－)	7.9% (8)	6.3% (18)
⑧ 当面支払いへの懸念はない	47.5% (184)	41.1% (65)	46.3% (81)	68.9% (31)	77.8% (7)	50.5% (51)	46.5% (133)
⑨ わからない	9.8% (38)	10.1% (16)	10.3% (18)	4.4% (2)	22.2% (2)	12.9% (13)	8.7% (25)
⑩ その他	0.3% (1)	－ (－)	－ (－)	2.2% (1)	－ (－)	1.0% (1)	－ (－)
無回答	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
合　計	100.0% (387)	100.0% (158)	100.0% (175)	100.0% (45)	100.0% (9)	100.0% (101)	100.0% (286)

表1－4　資金繰りの改善に特に役立っている緊急経済対策　（5項目以内、複数回答）

	全　体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 1億円以下	1億円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 持続化給付金	43.4% (168)	57.6% (91)	38.9% (68)	17.8% (8)	11.1% (1)	29.7% (30)	48.3% (138)
② 家賃支援給付金	21.7% (84)	27.2% (43)	20.6% (36)	11.1% (5)	－ (－)	14.9% (15)	24.1% (69)
③ 雇用調整助成金	39.5% (153)	37.3% (59)	41.7% (73)	42.2% (19)	22.2% (2)	46.5% (47)	37.1% (106)
④ 持続化補助金（販路開拓等に向けた補助金）	3.1% (12)	4.4% (7)	2.3% (4)	2.2% (1)	－ (－)	1.0% (1)	3.8% (11)
⑤ IT導入補助金	6.7% (26)	7.0% (11)	6.3% (11)	8.9% (4)	－ (－)	8.9% (9)	5.9% (17)
⑥ ものづくり補助金	3.1% (12)	1.9% (3)	2.9% (5)	4.4% (2)	22.2% (2)	7.9% (8)	1.4% (4)
⑦ 日本政策金融公庫の新型コロナウイルス感染症特別貸付	41.6% (161)	45.6% (72)	43.4% (76)	28.9% (13)	－ (－)	37.6% (38)	43.0% (123)
⑧ 商工中金の危機対応融資	7.8% (30)	3.2% (5)	9.7% (17)	17.8% (8)	－ (－)	13.9% (14)	5.6% (16)
⑨ 民間金融機関の実質無利子・無担保融資	40.6% (157)	44.9% (71)	40.6% (71)	31.1% (14)	11.1% (1)	45.5% (46)	38.8% (111)
⑩ 新型コロナウイルス対策マル経融資(公庫)	4.4% (17)	7.0% (11)	3.4% (6)	－ (－)	－ (－)	5.0% (5)	4.2% (12)
⑪ 既往債務の借換(公庫、商工中金)	4.9% (19)	5.1% (8)	5.7% (10)	2.2% (1)	－ (－)	3.0% (3)	5.6% (16)
⑫ 新型コロナ対策資本性劣後ローン(公庫、商工中金等)	0.5% (2)	0.6% (1)	0.6% (1)	－ (－)	－ (－)	1.0% (1)	0.3% (1)
⑬ 新型コロナ特例リスケジュール	1.8% (7)	1.9% (3)	1.7% (3)	2.2% (1)	－ (－)	2.0% (2)	1.7% (5)
⑭ 納税猶予(法人税・固定資産税など)	5.2% (20)	4.4% (7)	5.7% (10)	4.4% (2)	11.1% (1)	5.0% (5)	5.2% (15)
⑮ 厚生年金保険料等の納付猶予	3.4% (13)	6.3% (10)	0.6% (1)	4.4% (2)	－ (－)	4.0% (4)	3.1% (9)
⑯ 欠損金の繰越控除・繰戻還付	1.8% (7)	2.5% (4)	1.1% (2)	2.2% (1)	－ (－)	3.0% (3)	1.4% (4)
⑰ 役立つ(予定の)施策はない	11.4% (44)	5.7% (9)	12.6% (22)	22.2% (10)	33.3% (3)	8.9% (9)	12.2% (35)
⑱ その他	4.4% (17)	5.7% (9)	2.9% (5)	6.7% (3)	－ (－)	2.0% (2)	5.2% (15)
無回答	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
合　計	－ (387)	－ (158)	－ (175)	－ (45)	－ (9)	－ (101)	－ (286)

表1－5 現在、最も負担の重い支出 （単数回答）

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 1億円以下	1億円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 人件費(給与・社会保険料等)	58.4% (226)	59.5% (94)	62.3% (109)	40.0% (18)	55.6% (5)	50.5% (51)	61.2% (175)
② 商品・製品・材料費等支払い	21.2% (82)	17.7% (28)	20.6% (36)	33.3% (15)	33.3% (3)	23.8% (24)	20.3% (58)
③ 事務所・店舗等の賃料	3.6% (14)	6.3% (10)	1.1% (2)	4.4% (2)	－ (－)	2.0% (2)	4.2% (12)
④ 社屋・土地等の固定資産税	1.0% (4)	0.6% (1)	1.1% (2)	2.2% (1)	－ (－)	－ (－)	1.4% (4)
⑤ 既存設備の維持・補修、入替	5.2% (20)	3.8% (6)	6.3% (11)	6.7% (3)	－ (－)	12.9% (13)	2.4% (7)
⑥ 新型コロナウイルス感染防止対応諸経費（非接触対応機器、OA機器の導入等）	0.8% (3)	0.6% (1)	－ (－)	4.4% (2)	－ (－)	－ (－)	1.0% (3)
⑦ 既存融資の返済	7.2% (28)	8.9% (14)	6.3% (11)	6.7% (3)	－ (－)	8.9% (9)	6.6% (19)
⑧ その他	2.6% (10)	2.5% (4)	2.3% (4)	2.2% (1)	11.1% (1)	2.0% (2)	2.8% (8)
無回答	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
合 計	100.0% (387)	100.0% (158)	100.0% (175)	100.0% (45)	100.0% (9)	100.0% (101)	100.0% (286)

表2. コロナ禍における資金繰り状況について

表2－1 コロナ禍における資金調達方法 （複数回答）

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 1億円以下	1億円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 自己資本（内部留保など）の活用（予定）	47.0% (182)	45.6% (72)	47.4% (83)	48.9% (22)	55.6% (5)	56.4% (57)	43.7% (125)
② 取引先金融機関からのプロパー融資の利用（予定）	33.9% (131)	24.7% (39)	36.0% (63)	57.8% (26)	33.3% (3)	39.6% (40)	31.8% (91)
③ 政府系金融機関・民間金融機関の新型コロナウイルス感染症特別貸付（実質無利子・無担保融資）の利用（予定）	59.4% (230)	61.4% (97)	63.4% (111)	48.9% (22)	－ (－)	57.4% (58)	60.1% (172)
④ 持続化給付金等、新型コロナウイルス感染症関連給付金・補助金・助成金の利用（予定）	36.2% (140)	47.5% (75)	31.4% (55)	17.8% (8)	22.2% (2)	30.7% (31)	38.1% (109)
⑤ 保有資産の売却	2.6% (10)	3.8% (6)	2.3% (4)	－ (－)	－ (－)	2.0% (2)	2.8% (8)
⑥ 業務提携など出資の受け入れ	0.3% (1)	－ (－)	0.6% (1)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	0.3% (1)
⑦ その他	3.9% (15)	5.7% (9)	2.3% (4)	－ (－)	22.2% (2)	2.0% (2)	4.5% (13)
無回答	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
合 計	－ (387)	－ (158)	－ (175)	－ (45)	－ (9)	－ (101)	－ (286)

表2－2 調達した資金の使途 （複数回答）

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 1億円以下	1億円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 運転資金	87.3% (338)	88.6% (140)	88.0% (154)	88.9% (40)	44.4% (4)	86.1% (87)	87.8% (251)
② 年末・年度末の決済資金	8.3% (32)	8.2% (13)	9.1% (16)	6.7% (3)	－ (－)	11.9% (12)	7.0% (20)
③ つなぎ資金	8.8% (34)	8.2% (13)	8.6% (15)	13.3% (6)	－ (－)	6.9% (7)	9.4% (27)
④ 従業員への給与	39.3% (152)	46.2% (73)	39.4% (69)	22.2% (10)	－ (－)	35.6% (36)	40.6% (116)
⑤ 賞与資金（従業員へのボーナス）	19.9% (77)	18.4% (29)	21.7% (38)	22.2% (10)	－ (－)	22.8% (23)	18.9% (54)
⑥ 社会保険料（年金、医療、介護、雇用保険等）の使用者負担分	16.8% (65)	20.3% (32)	16.6% (29)	8.9% (4)	－ (－)	16.8% (17)	16.8% (48)
⑦ 人件費関連（④～⑥）	45.5% (176)	50.6% (80)	46.3% (81)	33.3% (15)	－ (－)	45.5% (46)	45.5% (130)
⑧ 従業員への感染対応、オフィスの感染防止対策費用	7.0% (27)	10.1% (16)	5.1% (9)	4.4% (2)	－ (－)	6.9% (7)	7.0% (20)
⑨ 既存設備の維持・補修、入替	11.6% (45)	15.2% (24)	10.9% (19)	4.4% (2)	－ (－)	17.8% (18)	9.4% (27)
⑩ 新分野進出・業態変更・事業革新に向けた設備投資（店舗改修・ECサイト・システムの導入、拡充等）	9.8% (38)	9.5% (15)	10.9% (19)	4.4% (2)	22.2% (2)	13.9% (14)	8.4% (24)
⑪ 研究開発資金	2.1% (8)	2.5% (4)	1.7% (3)	－ (－)	11.1% (1)	4.0% (4)	1.4% (4)
⑫ 納税資金	14.0% (54)	16.5% (26)	13.7% (24)	8.9% (4)	－ (－)	14.9% (15)	13.6% (39)
⑬ その他	4.7% (18)	4.4% (7)	3.4% (6)	4.4% (2)	33.3% (3)	3.0% (3)	5.2% (15)
無回答	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
合 計	－ (387)	－ (158)	－ (175)	－ (45)	－ (9)	－ (101)	－ (286)

表2－3 コロナ禍における金融機関からの借り入れ状況 （単数回答）

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 1億円以下	1億円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 現時点で借り入れが必要な資金は、十分借り入れられている	58.9% (228)	54.4% (86)	61.1% (107)	68.9% (31)	44.4% (4)	56.4% (57)	59.8% (171)
② 現時点で資金を借り入れているが、十分な額ではない	15.0% (58)	16.5% (26)	14.9% (26)	11.1% (5)	11.1% (1)	16.8% (17)	14.3% (41)
③ 現時点で借り入れの必要があるにも関わらず、まったく借り入れられていない	3.9% (15)	5.1% (8)	4.0% (7)	－ (－)	－ (－)	2.0% (2)	4.5% (13)
④ 現時点で借り入れの必要はないが、3カ月以内には借り入れる必要がある	4.7% (18)	7.6% (12)	3.4% (6)	－ (－)	－ (－)	3.0% (3)	5.2% (15)
⑤ 現時点で借り入れはなく、当面借り入れる必要もない	17.6% (68)	16.5% (26)	16.6% (29)	20.0% (9)	44.4% (4)	21.8% (22)	16.1% (46)
無回答	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
合 計	100.0% (387)	100.0% (158)	100.0% (175)	100.0% (45)	100.0% (9)	100.0% (101)	100.0% (286)

表2－4 必要な資金を3ヵ月以内に金融機関からの借り入れの目途 （単数回答）
※表2－3で②、③、④と回答した企業を対象

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 1億円以下	1億円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 目途はついている	13.2% (12)	10.9% (5)	15.4% (6)	20.0% (1)	－ (－)	27.3% (6)	8.7% (6)
② 目途はまだついていないが、つく見込みである	52.7% (48)	43.5% (20)	61.5% (24)	60.0% (3)	100.0% (1)	59.1% (13)	50.7% (35)
③ 目途はついておらず、つく見込みもない	34.1% (31)	45.7% (21)	23.1% (9)	20.0% (1)	－ (－)	13.6% (3)	40.6% (28)
無回答	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
合 計	100.0% (91)	100.0% (46)	100.0% (39)	100.0% (5)	100.0% (1)	100.0% (22)	100.0% (69)

表2－5 対応の予定 （複数回答）
※表2－4で③と回答した企業を対象

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 1億円以下	1億円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 緊急経済対策支援の活用	35.5% (11)	42.9% (9)	22.2% (2)	－ (－)	－ (－)	33.3% (1)	35.7% (10)
② 保有資産の売却	12.9% (4)	9.5% (2)	22.2% (2)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	14.3% (4)
③ 現在取引がない金融機関への借り入れ相談	19.4% (6)	14.3% (3)	33.3% (3)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	21.4% (6)
④ 経費削減・事業縮小・新規投資の中止等支出の削減	41.9% (13)	52.4% (11)	22.2% (2)	－ (－)	－ (－)	33.3% (1)	42.9% (12)
⑤ 解雇・配置転換・労働時間抑制等雇用調整	22.6% (7)	23.8% (5)	22.2% (2)	－ (－)	－ (－)	33.3% (1)	21.4% (6)
⑥ 業務提携など出資の受け入れ	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
⑦ 自社および自社事業の売却	3.2% (1)	－ (－)	11.1% (1)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	3.6% (1)
⑧ 休業を検討する	6.5% (2)	9.5% (2)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	7.1% (2)
⑨ 廃業を検討する	16.1% (5)	19.0% (4)	11.1% (1)	－ (－)	－ (－)	33.3% (1)	14.3% (4)
⑩ その他	32.3% (10)	23.8% (5)	44.4% (4)	100.0% (1)	－ (－)	66.7% (2)	28.6% (8)
無回答	3.2% (1)	－ (－)	11.1% (1)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	3.6% (1)
合 計	－ (31)	－ (21)	－ (9)	－ (1)	－ (－)	－ (3)	－ (28)

表2－6－1 現時点の金融機関の貸出態度（昨年度末（2020年3月末）との比較） （単数回答）
※表2－3で①～④と回答した企業を対象

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 1億円以下	1億円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 大幅に厳しくなった	6.3% (20)	10.6% (14)	4.1% (6)	－ (－)	－ (－)	7.6% (6)	5.8% (14)
② 少し厳しくなった	11.6% (37)	12.1% (16)	11.6% (17)	11.1% (4)	－ (－)	13.9% (11)	10.8% (26)
③ 厳しくなった（①～②合計）	17.9% (57)	22.7% (30)	15.8% (23)	11.1% (4)	－ (－)	21.5% (17)	16.7% (40)
④ ほぼ変化なし	62.1% (198)	50.8% (67)	67.8% (99)	75.0% (27)	100.0% (5)	67.1% (53)	60.4% (145)
⑤ 少し好転した	10.0% (32)	12.9% (17)	8.2% (12)	8.3% (3)	－ (－)	8.9% (7)	10.4% (25)
⑥ 大幅に好転した	3.8% (12)	4.5% (6)	3.4% (5)	2.8% (1)	－ (－)	－ (－)	5.0% (12)
⑦ 好転した（⑤～⑥合計）	13.8% (44)	17.4% (23)	11.6% (17)	11.1% (4)	－ (－)	－ (－)	15.4% (37)
⑧ 昨年度末（2020年3月末）時点では借り入れ希望がなかった	6.3% (20)	9.1% (12)	4.8% (7)	2.8% (1)	－ (－)	2.5% (2)	7.5% (18)
無回答	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
合 計	100.0% (319)	100.0% (132)	100.0% (146)	100.0% (36)	100.0% (5)	100.0% (79)	100.0% (240)

表2－6－2 2021年3月末時点での金融機関の貸出態度の予想（現時点との比較） （単数回答）
※表2－3で①～④と回答した企業を対象

	全 体	1千万円以下	1千万円超 5千万円以下	5千万円超 1億円以下	1億円超 3億円以下	製造業	非製造業
① 大幅に厳しくなる	11.6% (37)	19.7% (26)	5.5% (8)	8.3% (3)	－ (－)	11.4% (9)	11.7% (28)
② 少し厳しくなる	28.5% (91)	27.3% (36)	32.2% (47)	19.4% (7)	20.0% (1)	26.6% (21)	29.2% (70)
③ 厳しくなる（①～②合計）	40.1% (128)	47.0% (62)	37.7% (55)	27.8% (10)	20.0% (1)	38.0% (30)	40.8% (98)
③ ほぼ変化なし	53.6% (171)	46.2% (61)	56.2% (82)	66.7% (24)	80.0% (4)	55.7% (44)	52.9% (127)
④ 少し好転する	5.3% (17)	5.3% (7)	6.2% (9)	2.8% (1)	－ (－)	5.1% (4)	5.4% (13)
⑤ 大幅に好転する	0.9% (3)	1.5% (2)	－ (－)	2.8% (1)	－ (－)	1.3% (1)	0.8% (2)
⑥ 好転する（④～⑤合計）	6.3% (20)	6.8% (9)	6.2% (9)	5.6% (2)	－ (－)	6.3% (5)	6.3% (15)
無回答	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
合 計	100.0% (319)	100.0% (132)	100.0% (146)	100.0% (36)	100.0% (5)	100.0% (79)	100.0% (240)